

第67回 蒲都市新型コロナウイルス感染症対策本部 議事録<概要>

日時	令和3年2月4日(木) 8時40分から9時10分 (Zoom会議)
出席者	新型コロナウイルス感染症対策本部長
内容	<p><蒲都市警戒レベル5継続中(1月15日～)> <愛知県緊急事態宣言発令中(1月14日～3月7日)></p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症の発生状況について 【事務局】 先日、栃木県以外の10都府県の緊急事態延長が決定した。 県内では、名古屋方面では感染者は減少傾向であるが、三河地方では中核市も含め感染者が増えている状況。</p> <p>(2) 蒲都市内の新型コロナウイルス感染症について 【事務局】 市内181～187例目の報告 【市民福祉部長】 市内高齢者施設の感染状況報告 【健康推進監】 高齢者施設で発生すると感染拡大してしまうため、初動と平常時の対応について、健康推進課と長寿課で改善を進めている。今後、介護事業所に対して平常時からの感染対策が行えるように研修会等を実施する予定。陽性者が出た際にどのように対応するか、ゾーニングや防護衣の着け方など、施設の方々に伝えていきたい。</p> <p>(3) 今後の対応について 【健康推進監】 市内や三河地方では感染者が収まらない状況が続いている。 3月7日まで緊急事態宣言が延長されたが、各部、今までの対応を継続するのか緩和するのか、説明を。 【事務局】 健康推進課は、中止となっている検診や乳幼児健診の再開について、医師会の先生方に協議していただいている。がん検診は、現在受診制限しており、ここで緩めず来年度に向けての対策をとり、対応はこのまま。レディースミニドックは人が集まるため、検討中にあげたが、中止で考えている。乳幼児健診は、医師会で協議をしていただいている状況。 【産業環境部長】 現在、竹島水族館は市民に限定し、家族単位の予約制で開館している。来館者は1日10人から20人で、多くは子ども連れの親子2人での来館。ナビテラスは、市を訪れるビジネス利用者の案内のために開館したいと</p>

考えている。緩和のタイミングでなければ、このまま休館としたい。

【事務局】

中山先生からは、2月7日以降も現状と同じ対策を続けることが大事とのこと。本市含め近隣市町でも連日陽性者が確認されているため、市民の利用に限った方が良くと思う。

【教育委員会事務長】

生命の海科学館及び博物館は、現在市民に限定している状況であり、対応を継続。緩和されるタイミングを見計らって対応できるように準備する。スポーツ施設は高齢者の健康維持に必要な部分もあるため、同様に準備していく。

【健康推進監】

屋外でのスポーツや、対策をしっかりとることで対応できるものがあれば、状況を見て早めに緩和の対応とも思っている。このような状況下ではあるが、緩和等を考えるようなら中山先生にご意見を伺うことも良いと思うが、スポーツ施設等はどうか。

【教育委員会事務長】

利用者団体等から直接話は来ていないが、再度スポーツ推進課に検討するように指示したい。

【健康推進監】

しっかりとした対応で感染拡大防止ができれば良いが、人が集まる場所からの感染が広がっているため、原則現状のままで進めていきたい。緩和等を考えるようであれば事務局に申し出ていただきたい。

【事務局】

①判断指標について説明

緊急事態宣言発出後から見ると、数値としては減少しているが、まだ厳しい状況。陽性率について、枠外に市・県・国の比較を掲載し、表の中は削除する。

②ガイドラインについて説明

今の警戒レベルは5であるが、国の緊急事態措置の内容を踏まえて検討した経緯があるため改訂した。市ホームページにも掲載する。